



ずいぶん暖かくなり、過ごしやすい日が増えてきました。桜の花もつぼみをつけ、まるで新年度を待ちわびているようです。早いものでもう3月。1年間のまとめの月となりました。振り返ってみますと、子どもたち一人ひとりのがんばっている姿がたくさん思い出されます。そして、学習面でも生活面でも成長してきたことを実感しています。残り少ない日々ですが、今までに学習した内容を復習し、自信をもって3年生に進級できるよう取り組んでいきたいと思っています。

1年間、様々な面でご理解とご協力いただき、本当にありがとうございました。残り1か月も、どうぞよろしくお願いいたします。



## 白熱! なわとび大会

2月6日と7日に、なわとび大会をしました。個人種目、マラソン跳び、8の字大縄跳びのそれぞれで、友達と声を掛け合いながら、目標に向かって練習をしてきました。本番では、力を発揮し、「新記録を達成できた!」「いつもより長くとべた!」などの喜びの声が聞こえました。また、気持ちを一つにして挑んだ8の字大縄とびでは、チームやクラスの結束力が高まりました。大会を通して、「目標に達成できて嬉しい。」「来年は、もっと記録を伸ばしたい。」というように、子どもの中に新たな気持ちが生まれ、次のなわとび大会への意欲にもつながりました。

## 「梅の里学習」についての発表をききました

3年生から、総合的な学習の時間「梅の里学習」という時間が始まります。そこで、3年生が梅の里学習の時間に学んだことを、2年生に伝えてくれました。ふるさと滝宮にまつわることを、写真や資料を見せながら、クイズも交えて詳しく発表してくれました。滝宮にある場所や施設のこと、うどんやいちごについてのこと、梅干しづくりのことなどがあり、発表後、3年生に質問をしたり、感想やもっと知りたいことを伝えたりして、新しいことに触れることができました。「3年生になったら、どんな学習をするのか分かった。」「梅の里学習が楽しみになった。」などと、総合的な学習に向けての理解を深めるとともに、来年度の学習に向けて、気持ちを高めることができ、実りのある時間となりました。



## 自分ものがたりを作っています



生活科の時間に進めている「自分ものがたり」。これまでの自分を振り返りながら、1ページずつ嬉しそうに書いています。生まれた頃のことを話して下さったり、思い出の物や写真を見せて下さったり、メッセージを綴って下さったり、たくさんのご協力本当にありがとうございます。「出来上がったら、お家の人に見せたい!」と、子どもたちもその日を楽しみにしています。

## おいしくいただきました



2月14日に、綾川町で豚肉を生産されている太田さんが、6年生との学習のために来校されました。それに合わせて、2年生も朝の時間に、給食の宮川先生から「地産地消」について教えていただき、太田さんのインタビューの動画を見ました。「おいしく食べることが、一番うれしい」という言葉をきき、その日の給食では、いつも以上に味わって、友達と「おいしいね!」と言いながら豚汁を残さずいただきました。

また、19日には、県より4年生への出前講座で、ランチルームにハマチや食べて菜など県産の食品についての展示があり、ポスターや実物を見ることで、関心が高まったようです。

2年生の初めの頃と比べて、苦手なものが減ってきたり、食べられる量がぐんと増えたり、時間内に食べられるようになったりと、給食での頑張りも本当にたくさん見られるようになりました。「今日の給食、何かな。」「楽しみだな。」「今日もおいしかった。」と話す声が聞こえると、嬉しいものです。

